



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.305

2022年3月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「積み重ねの大切さ」

ひばりさんが植えたチューリップの球根が元気に芽を出し、春がもうすぐそこにやってくることを教えてくれています。今年度も新型コロナウイルス感染症と向き合いながらの一年となりました。特に、年が明けてからはオミクロン株の感染拡大により、いつ園内で感染が広がってもおかしくない状況が続きました。職員も感染予防に努めていますが、多くのご家庭に影響がでないようにするためには、やはり保護者の方々のご協力がなにより大きかったと思います。皆さまのご協力を心より感謝申し上げます。

年度末は、子どもの成長を喜ぶ時ですね。園内ですぐ子どもたちの姿を見ていても、日々の積み重ねが子どもを大きくしてくれたことを実感します。小さいクラスは、毎日同じ生活リズムを繰り返す中で、見通しを持ち安心して生活し、担任との愛着関係をしっかりと築いてきたという情緒の積み重ね。大きいクラスは、「やってみたい」ことを遊びの中で実現する楽しさを知り、もっともっと…と色々なことに挑戦する意欲の積み重ね。

今年度は一年を通して各クラスで月刊絵本の繰り返し読みを続けてきました。これまで担任が毎月絵本を選んでその月の絵本として読み聞かせはしてきましたが、同じ絵本を毎日1ヶ月間繰り返し読み続ける、ということは初めての試みでした。一年を通して読み聞かせを実践してきた子どもの成長を担任の目線からお伝えします。

たんぽぽぐみ…絵本が好きな子どもが増えた。1対1でじっくりと関わることで色々な反応をダイレクトに感じられた。指差しや発語が増え、様々なものに興味を持つようになった。

ひまわりぐみ…繰り返し読むことで、台詞を覚える子どももいる。絵本に出てきた物や形、動物など現実の世界と結びつけて同じものを見付ける姿がある。新しい絵本との出会いを喜んでいる。

すみれぐみ…言葉の量がとても増えるこの時期に毎日絵本を読むことで、言葉の量だけでなく、好奇心、想像力、イメージしたことを再現する力、友だちと心を通わせようとする力、コミュニケーション力など、感性の豊かさが育まれてきたと感じる。

つくしぐみ…毎日同じ絵本を見て聴いて、文字や数に興味を持つようになった。子どもの吸収力の速さと理解力に担任は驚かされた。また物語の奥深さへの理解も深まっている。

めだかぐみ…読んでいく中で言葉の意味を知っていくことができていた。絵本からあそびにつながることもあり、友だちと自分の考えを話し合う姿があった。

ひばりぐみ…遊びにつながる絵本があった。『おやつどろぼう』毎日繰り返し絵本を見ることで、細かいところまで見たり気づいたり、発見を楽しんでいた。『オトシブミのふむふむくん』

以上のように、積み重ね（繰り返し）が様々なことへ波及し成長へとつながっていったことがわかります。絵本の読み聞かせについて言えば一日はほんの10分ほどでも一年365日、6年間で2000日を超える日々…と考えると積み重ねの歩みは止めてはいけないなと思います。月刊絵本の繰り返し読みは来年度も続けていく予定です。ご家庭でもお子さんの変化に気づかれた時は、どうぞ担任にもお伝えくださいね。そして、ひばりさんは小学校に行っても沢山のすてきな本と出会うことができますように…

岸本 正子

12日(土) 第19回 卒園式

ひばりさん、たくさん遊んでくれてありがとう。いよいよ、巣立ちの時を迎えます。コロナ感染予防で密を避けるため、めだかぐみの子どもたちの参加はできませんが、職員でしっかりお祝いをして送り出してあげたいと思っています。家庭保育のご協力、ありがとうございます。



18日(金) お別れパーティー

もうすぐ卒園のひばりぐみとお別れ会をします。全員で集うということはできませんが、1クラスごとにひばりぐみに「ありがとう」の気持ちを込めてお祝いしたり、全員で作った手作りのカレンダーをプレゼントします。各クラスごとにはなりますが、楽しい時間を過ごしたいと思います。給食は、ひばり組の大好きなリクエストメニューで頂きます。どんなメニューになるか楽しみです。

26日(土)、29日(火)～31日(木) 協力保育日

《お弁当日》 26日(土)、31日(木)

26日(土)は、全職員が集まり、一日かけて会議をします。来年度に向けてどのような保育をしていくのか確認し、環境を整えるために話し合いを行います。それを元に28日(月)から新クラスでの保育が行えるよう準備を進めていきます。子どもたちは、新しいクラスに胸を膨らませています。その期待に応えられるよう用意をしていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

28日(月)から、新しいクラス(保育室)での生活になります。詳しくは、各クラスの受け入れボードに貼り出しますのでご確認ください。



23日(水) おわかれ遠足(ひばりぐみ)について

2月に延期にしていた「おわかれ遠足」を23日に行うことにしました。場所は有馬富士(三田)です。詳細についてはクラスより配信いたします。

お願い

*卒園式の準備をします。

3月11日(金)は卒園式の準備がありますので、都合のつく方は早めのお迎えをお願いします。

お知らせ

*幼児クラスたのしいつどいについて

先日お伝えした通り、日程を決めてみんなで集まることはいたしません。保護者の皆さんに子ども達の成長は見ていただきたいと思っています。どのような形になるかわかりませんが、詳細が決まり次第お伝えいたします。

愛によって歩みなさい



「キリストがわたしたちを愛して、御自分を香りのよい供え物、つまり、いけにえとしてわたしたちのために神に献げてくださったように、あなたがたも愛によって歩みなさい。」 (エフェソの信徒への手紙5:2)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

「あなたがたも愛によって歩みなさい」という聖句は、ご存じのようにあゆみ保育園の基盤となるみことばです。その前の御言葉が大切です。「キリストがわたしたちを愛して、御自分を香りのよい供え物、つまり、いけにえとしてわたしたちのために神に献げてくださったように」とあります。キリストは私たちを愛してくださいました。その愛は、ご自分を神への供え物として献げてくださった、つまり十字架で命を捨ててくださったことに顕著に現れました。今、キリスト教会は、受難節という期間を過ごしています。キリストの十字架の苦しみを深く思う期間です。私たちを罪から救うために、罪のないキリストが十字架の苦しみを受けてくださいました。そこに現わされた神の愛を受け取って、私たちも神の愛の中を歩んでいく者となりましょう。